

はびきの

広 報

4 2012
APRIL No.606

2012年4月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111 (代表)
URL <http://www.city.habikino.lg.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.lg.jp



カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「Eパイルシティはびきの」をご覧いただけます(QRコードは隣デンソーウェブの登録商標です)。

今月の表紙

昨年4月の「道の駅(しらとりの郷:羽曳野)」でパーベキューを満喫している風景。丸枠は昨年の恵我之荘小学校の入学式。

もくじ

- 2 平成24年度施政方針
- 4 4.29グリーンフェスタはびきのin駒ヶ谷
- 6 市民フェスティバル
- 8 供用開始施設・愛称募集
- 9 水道・下水道
- 10 住民基本台帳カードなど
- 11 吉村家・畑田家
- 12 はびきのふれ愛学のすすめ
- 14 前立腺がん検診・乳幼児医療など
- 15 後期高齢者医療制度
- 16 study-O・市民大学
- 17 LICはびきの
- 18 図書館だより・白鳥児童館
- 19 青少年児童センター・サラダボール
- 20 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 21 狂犬病予防注射ほか・選挙日程
- 22 子育て支援センター
- 24 健康ファミリー
- 26 街かどから
- 28 制度・お知らせ・スポーツ
- 40 相談窓口
- 41 市民のページ・風流韻事
- 42 社協・警察
- 43 耐震関連
- 44 グラウンド・ゴルフ場について

羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもので、鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…117,307人(前月比-72)

男… 56,103人

女… 61,204人

世帯… 48,801

(平成24年2月29日現在)



平成24年度 施政方針

「新しい、元気のあるはびきの」づくりに向けて

羽曳野市長 北川 嗣雄

市長として2期目の総仕上げの時を迎えた今、これまでの実績・成果を踏まえつつ、「賑わい」、「健康」、「安心」、そして「環境」の4つのキーワードを基本にして、事業を推進することにより、「安定と新たな羽曳野づくり」に全力で取り組んでいます。市民サービスを継続的に提供するため、収入の確保をはじめ、事務事業の効率化、適正化など、「不断の改革」を推進し、収支均衡を図りながら、次代に過重な負担を先送りすることのない、安定的かつ持続可能な行財政運営に努めてまいります。

「安全・安心、快適で住みやすいまち」

- ◆洪水・土砂災害ハザードマップの見直し
- ◆アルファ化米などの災害用備蓄物資の充実
- ◆環境に関する様々な情報の提供や普及啓発
- ◆古市駅東広場の供用開始
- ◆古市駅東駐車場の整備
- ◆恵我ノ荘駅駅舎のバリアフリー化の推進
- ◆駒ヶ谷第1号踏切の歩道設置など
- ◆景観計画の策定
- ◆府営古市住宅の早期建替え促進
- ◆市道古市 153号線の整備
- ◆市道郡戸古市線のバリアフリー化事業
- ◆都市計画道路八尾富田林線・府道郡戸大堀線整備促進
- ◆「橋梁長寿命化修繕計画」策定に向けた一次点検
- ◆第5次水道施設整備事業
- ◆公共下水道事業(汚水整備・雨水整備)



石川クリーン大作戦



「健康で生き生きと暮らせるやさしいまち」

- ◆羽曳野市民健診の実施(健診項目の拡充)
- ◆前立腺がん検診にかかる無料受診券の配付
- ◆「第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画」の策定
- ◆大阪府立大学との生活習慣病および介護予防対策に関する研究事業の実施
- ◆災害時要援護者支援台帳の作成
- ◆介護予防事業の推進
- ◆地域福祉活動の推進
- ◆地域における相談支援体制の充実や障害児支援の強化



ふれあい健康まつり



介護予防事業(運動器の機能向上)

「次代を担う子どもを育むまち」

- ◆「古市複合館」の開設
- ◆妊婦健康診査にかかる公費助成の拡充
- ◆乳幼児医療費助成制度にかかる入院医療費分の助成を小学校6年生まで拡大
- ◆子育て情報サイトの構築



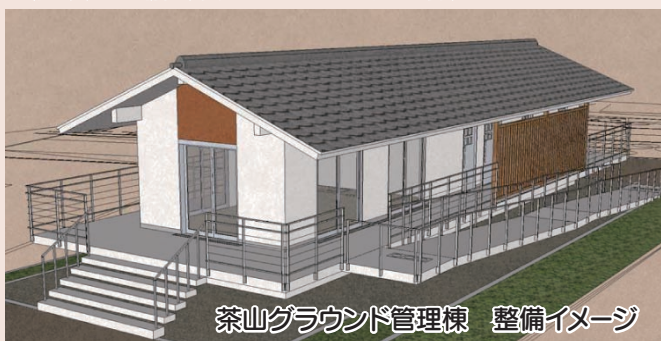
- ◆民間調理場を活用した選択制の中学校給食を順次実施（今年度は高鷲、高鷲南、河原城中学校での開始）
- ◆羽曳が丘小学校および峰塚中学校の校舎の耐震補強・改修工事

- ◆殖生南小学校および丹比小学校校舎の耐震補強・改修工事の実施設計
- ◆羽曳が丘幼稚園の移転新築工事
- ◆羽曳が丘留守家庭児童会の新築工事
- ◆誉田中学校新築建替えに向けた実施設計
- ◆幼小中一貫教育基本方針に基づいた教育の推進
- ◆はびきの中学生 study-O事業「夏休み特別講座」の開催
- ◆小学校外国語活動サポート事業の実施



「魅力ある地域社会を拓く活力あるまち」

- ◆人権施策推進本部の設置
- ◆近隣9市（大阪市、東大阪市、八尾市、柏原市、松原市、藤井寺市、大阪狭山市、富田林市、河内長野市）の図書館との広域相互利用の実施
- ◆健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場に特色ある8ホール追加および夏休み期間に子どもたちへ開放
- ◆「4.29グリーンフェスタはびきの in 駒ヶ谷」の開催
- ◆「竹内街道“ぶらり”散策」の実施
- ◆古市古墳群や日本最古の官道である「竹内街道」など歴史的景観を活かした整備
- ◆「観光産業振興計画」の策定
- ◆百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の推進
- ◆古市古墳群を紹介するガイド機能を兼ね備えた施設の整備（茶山グラウンド管理棟）



- ◆消費生活相談窓口の開設日数を週4日に拡充

「信頼に基づく市民とともにつくるまち」

- ◆市民公益活動の拠点となる「緑と市民の協働ふれあいプラザ」の開設および環境をテーマにした記念イベントの開催
- ◆情報セキュリティ内部監査の実施
- ◆暴力団排除条例の制定
- ◆各種証明書の「コンビニ交付サービス」の実施・住民基本台帳カードの無料交付（4/1～9/30）



- ◆地方税ポータルシステムを利用した電子申告の実施（法人市民税・固定資産税・個人住民税など）
- ◆財政健全化計画に基づく行財政改革の推進
- ◆指定管理者制度導入施設の効率的な運営・次期指定管理者の選定
- ◆地方分権の推進（「未熟児等の保健」や「精神障害者保健福祉手帳の交付」など）

私は、市政の舵取り役として、着実に選択、決断を重ね、将来を見据えた責任ある市政運営に全身全霊で臨んでまいり所存です。今後とも、これまでの市政の改革の成果をもとに、夢と魅力にあふれる「新しい、元気のあるはびきの」づくりに全力で邁進してまいります。

皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※施政方針の詳細については、市ウェブサイトをご覧ください。